

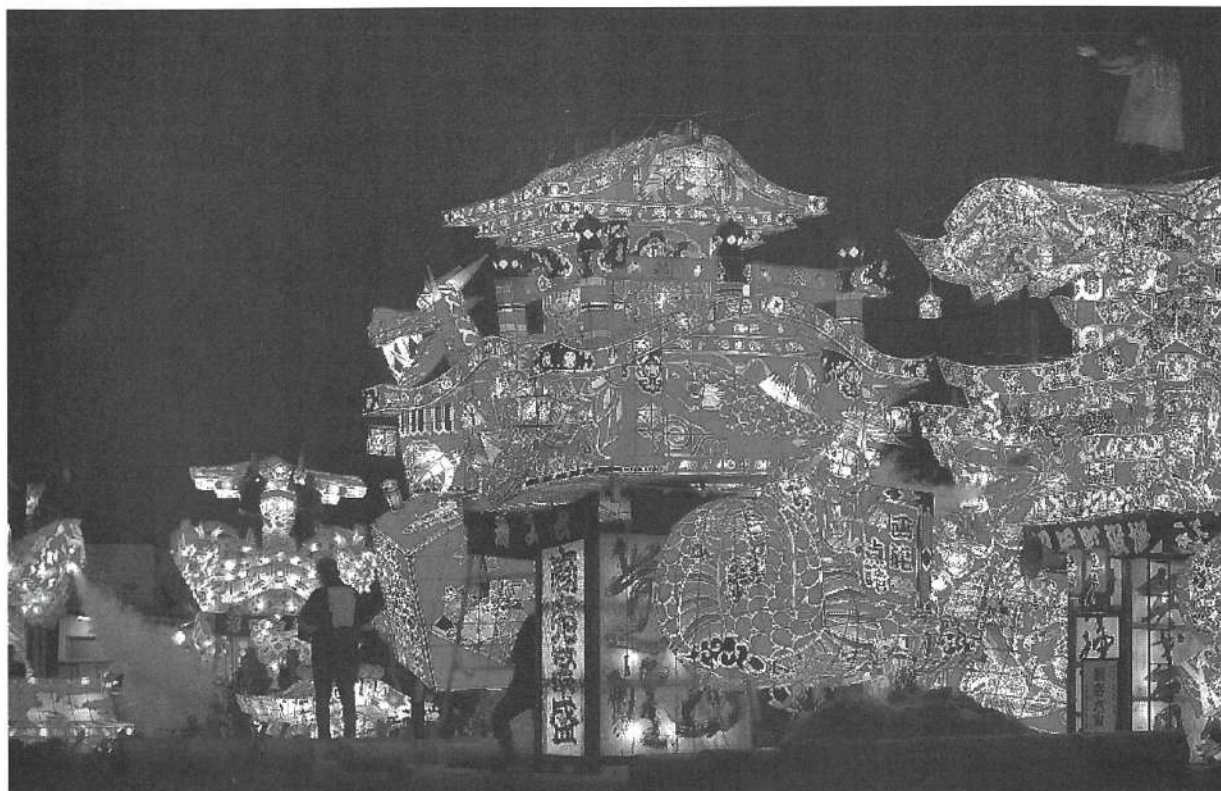
文化情報

会報 Vol.409
令和8年7月1日発行
SINCE 1961
一般財団法人
北海道文化財保護協会

〒060-0002 北海道札幌市中央区北2条西7丁目 かでる2・7ビル9階 電話・FAX:011-271-4220

Website: <https://hokkaido-bunkazai.jp>

E-mail: bunho@abelia.ocn.ne.jp



豪華絢爛あんどん揃い踏み

50回記念 沼田町夜高あんどん祭り 感謝と熱気と感動を!!

第1回沼田町夜高あんどん祭りが行われたのは昭和52年（1977年）。きっかけは沼田町の開拓の開祖・沼田喜三郎の故郷、富山県小矢部市との交流でした。沼田町に伝わっていた伝統芸能「本願寺越中獅子舞」の指導団が昭和51年に来町した際、小矢部市の「夜高あんどん祭り」を紹介し、夜高節を披露しました。それが縁となり翌年6月、町商工会関係者が小矢部市の夜高あんどん祭りを視察し、その豪快なさまを見て「継承しよう」と決意したのです。その後、小矢部市の指導交流団からあんどん作りの指導を受け、その年の9月に商工会と農協青年部の2基のあんどんが参加し、第1回の夜高あんどん祭りが開催されました。それから時がたち、先人たちが様々な困難を不断の努力で乗り越え、今年、令和8年に第50回の節目を迎えることとなりました。「ヨイヤサー！」夜8時過ぎ。威勢の良い掛け声とともに全長12m、高さ7m、重さ5tの巨大あんどんが真っ向からぶつかり合い、メリメリと音を立ててお互いを壊し合っています。この喧嘩を見物に、2日間で約6万人もの観光客が訪れます。

八雲町「八雲山車行列」、斜里町「しれとこ斜里ねぶた」と、北海道三大あんどん祭りと呼ばれ「沼田町夜高あんどん祭り」。あんどんは地元のある芸術作品。6月初めから約3か月かけて、すべて町民の手で製作されます。それを五穀豊穡・商売繁盛などを願い、惜しげもなく壊し合う道内唯一の「喧嘩あんどん」です。

50回記念事業は8月21・22日に、様々な催しも企画しておりますので、ぜひ、この迫力を体感しに沼田町へお越しください。

（沼田町産業創出課主幹・沼田町観光協会事務局 高橋光一）